

# ほっと一息通信

ほっと一息つくお茶のように、お茶に関する豆知識、お得な情報をゆる〜くお伝えします。



2021  
4月号 NO  
14

よろしければ、  
皆様でお読みください。

## お茶の本来の色は淡い黄色だと聞きます。深蒸し茶は着色しているのですか？

着色は一切していません。通常の煎茶や玉露の水色は黄金色です。深蒸し茶は、水の悪いところでカルキ臭に負けず美味しく飲めるよう開発されたお茶です。製造工程のうち、蒸しの時間が長いために揉む工程で粉が多くなる事から、茶碗のなかで粉が浮遊するので、緑色が鮮やかになります。

なお化学的な着色は「静岡県製茶指導取締条例」で禁止されています。

## 美味しいお茶を飲むための水には流せない話

『お茶は水が栓』という諺があるように、お茶にとって水は最大の敵であり味方であると云えます。

どんな高級茶でも水が不味くては風味は台無しです。

お茶にあっている一番の水とは、井戸水を代表とする、ミネラルを適度に含んでいる軟水です。

水道水でも簡単に美味しい水を作る方法を紹介します。



1. 一番手っ取り早い方法は一晩の汲み置きです、翌朝にはカルキ臭は殆どなくなっています。
2. 透明なガラス容器に水を入れ直射日光に30分あてる。紫外線が塩素を分解してくれます。
3. 水を沸騰させる。ただし沸騰したら直ぐに火を止めないで、フタを開け予弱火で2・3分再沸騰させることがポイントですこの方法では塩素だけではなく、発ガン物質のトリハロメタン等も無くなります。



静岡深蒸茶匠  
香撰堂本舗

ワンランク上の味わいを食卓に  
HPアドレス [www.ksdh.co.jp](http://www.ksdh.co.jp)  
フリーダイヤル 0120-160-134  
F A X 045-390-0653

当FAX「ほっと一息通信」は、全てのお客様に定期的に配信しています。ご迷惑お掛けしている場合はお申付ください。

